

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます  
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



放射能被害から子どもたちを守ろう

さよなら原発4・1大集会 in いばらき

## 土浦実行委員会が結成されました！

2月12日（日）午後いばらきコープコミュニティールームにおいていばらき実行委員会の呼び掛けに賛同する有志11人が土浦実行委員会結成のために準備会を開催しました。憲法九条土浦の会、年金者組合、新日本婦人の会、保健生協、土浦労連、土浦革新懇、土浦民商、土浦平和の会の代表が参加して土浦実行委員会結成を決議し、4・1大集会成功のために事務局の設置を決めました。

14日（火）第1回事務局会議までに各団体で事務局メンバーを選出して、土浦での具体的な取り組みの方針を話し合うことになりました。いばらき実行委員会の大集会実施要項は次の通りです。

名称 さよなら原発4・1大集会 in いばらき  
期日 4月 1日（日）11:00～  
会場 県立笠松運動公園（ひたちなか市）  
5,000人規模を目標とする

東海第2原発再稼働反対・廃炉署名5,000筆

4・1大集会参加100名を目標に取り組もう！

4・1大集会土浦実行委員会は19日の第2回会合において賛同呼び掛けとバス参加の方針を確認し、廃炉署名5,000筆を目標に取り組むことを決めました。

事務局体制を確認し、事務局長には近藤輝男さん（平和の会）が選出されました。今後は事務局を中心に廃炉署名の推進、賛同者の取りまとめ、賛同金（団体3,000円、個人500円）の集約を行うことになりました。ご協力をお願いします。

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122  
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます  
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 百里基地のたたかいが世界で注目されている

### 百里初午祭の祝辞で聞いた話

2月11日は今年も百里平和稲荷の初午祭がおこなわれました。めずらしく穏やかな好天に恵まれ、主催者から配られた赤飯やお神酒をよばれたり模擬店で買い求めた甘酒やいわたの串焼き、トン汁を食べながら参加団体の祝辞、訴えを聞き、交流を深めました。

茨城県平和委員会代表理事の伊達郷右衛門氏から面白い報告があったので紹介しておきたいと思います。この話は平和かわら版に3回にわたって掲載されたものですが、見落した方、忘れてしまった方もあると思うので、一部抜粋してみます。

### 百里基地のたたかい世界に発信

韓国文化放送(テレビ局)、ロスアンゼルス  
 ・タイムス、百里を取材

＜ことの始まり＞

3月はじめに朝日新聞に百里基地の50年にわたる記事が出た。それを見た韓国文化放送(MBC)の日本支局長がこれは韓国でぜひ放映したいと6日末に百里に来て取材、7月8日に韓国のテレビで流された。(韓国でも米軍基地反対のたたかいが激しく起こっている) つぎはそのテレビを見たアメリカのロス・タイムズ社の韓国支局長が「これは特種になる」と、8月20日に通訳と一緒に百里を訪れた、ロス・タイムズ社は日本に支局がないのでわざわざ飛行機できたのだ。1面かさなければ大きく取り上げたいとの事だった。驚くなかれロス紙はインターネットで世界中に発信しているとの事だ。

さらに、今度は東京新聞が9月に入り2度取材に東京からこられ9月24日に2ページ見開きで1ページの3分の2の大きさを百里闘争50年を載せた。

マスコミの関心は「何で50年以上も国を相手に闘えるのだろうか」という事が不思議でたまらないらしい。戦争になれっこになっているアメリカでは政府に盾をついて基地反対などというのは理解できないらしい、憲法9条の重みを感じないわけにはいかない。

2009、10、25 546号から

### 現代アートの外国人、 百里基地を訪れる！

ベトナム、レバノン、そして沖縄の現代アートを志す30代の芸術家3人が2人の通訳とカメラマンなど総勢8人で百里基地を見学したいと11月9日やって来た。自分たちのアートに平和のテーマを取り入れ、渋谷のギャラリーで展示会を開催したいと言うのだ。権力に負けず、生活苦にもめげず、お金に目もくれず、50年以上も土地を守り、農業と戦争放棄の憲法9条を守っている百里農民。平和を願う芸術家にも魅力的らしい。話を聞くと、3人ともみんな戦争の影を負っている。ベトナムの人はカンボジアのポルポト派に親兄弟を犠牲にされアメリカに逃れ、現在はホーチミンに住んでいるという。レバノンの方はやはりイスラエルの攻撃を目の当たりに経験している。百里基地にもクラスター爆弾があると言うと、レバノンでもイスラエルから撃ち込まれると言う。沖縄の人、は南風原陸軍病院があった南風原町に住んでいるという。沖縄戦を話に聞き、いまは沖縄米軍基地移転問題を自らの問題にしている。

2009、11、15 548号の1部  
 続きは次号で掲載します

### 活動ごよみ

- 2・12 第1回さよなら原発事務局会議
- 2・19 第2回さよなら原発実行委員会
- 2・21 平和の会理事会(コープ)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122  
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください